

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | 1、災害時の避難経路の整備や、利用者様の避難方法については、訓練を行っているが、利用者様の状態変化と共に避難方法が変わってきている為、検討の必要性がある。 2、訓練時、地域の方の参加があったが、より多くの方の参加を必要としている。 3、災害時の備蓄品、持ち出し物の確認。 4、ハザードマップの準備。 | 1、全職員の協力が得られる。 訓練後、職員が意見を出し合い、今の利用者様個々の状態にあった避難方法を決定し、統一が出来る。 2、運営推進会議の方々や、地域の方々の案内にて、協力を得る事が出来る。 3、全職員が災害時に必要な持ち出し物の把握が出来る。 4、ハザードマップを元に、施設独自のマップが作成し、備える事が出来る。 | 1、利用者様個々の状態の把握、訓練後にでた課題に対し、全職員が、日々状態変化する利用者様に対し、適した対応が取れるよう、定期的な意見交換を行う。 2、施設行事の案内や、地域行事に多く参加する事で、施設や利用者様についての理解を得て、訓練時や災害時には協力を仰ぐ。地域資源の活用。 3、食糧・飲料水の準備・確認。災害時の持ち出し物の準備・把握。チェックシートの作成。 4、施設独自のハザードマップの作成・掲示。 | 6カ月 |
| 2 | 33 | 利用者様の重度化や終末期に関し、当事業所が対応できる事をご家族様に再度、説明する必要性がある。 | 利用者様、ご家族様が安心する対応を取ることが出来る。 | 定期的な、勉強会を開催し、重度化になった際や、終末期を迎えた際、職員間の連携や、医師・ご家族様との連携を図る事で、対応方法や、意思統一を図れるように努める。重度化に対する指針をご家族様に説明する。 | 6カ月 |
| 3 | | | | | カ月 |
| 4 | | | | | カ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)